



2019年9月24日

株式会社 RR デジタルメディア
代表取締役社長 大久保清彦

納得住宅工房株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

納得住宅工房株式会社（本社：静岡県富士市 / 代表取締役 久保 淳）と株式会社 RR デジタルメディア（本社：東京都千代田区 / 代表取締役 大久保 清彦 / 以下、当社）は、上質な家創りを通して幸せな家族を育み、地域コミュニティの活性化、地方創生へと繋げていく「地域活性化プロジェクト - MADURO STYLE -」を推進することに合意致しました。

納得住宅工房株式会社は1999年の創業以来「すべてにおいて理想以上の家を」という企業理念のもと家族の幸せを第一に考えた上質な家創りを追求して参りました。最も小さなコミュニティである家族の幸せこそが、地域コミュニティの活性化、そして地方創生への第一歩であるという納得住宅工房株式会社の理念と、家族の幸せを一番に考えるパパに向けたライフスタイル誌『MADURO』、“地方創生”を後押しするソーシャル&エコマガジン『ソトコト』を含む6事業を展開する当社の理念が共鳴し、この度、「MADURO」×「納得住宅工房」with「ソトコト」の共同プロジェクトを発足致しました。当プロジェクトを推進するに当たり、当社は納得住宅工房株式会社と資本業務提携致します。同プロジェクトとして、ライフスタイル提案型住宅「MADURO STYLE」を全国に向けリリースし、全国の各地域における上質で豊かな暮らし方を「MADURO」および「ソトコト」を通して提案・発信してまいります。



■納得住宅工房株式会社について



名称：納得住宅工房株式会社

代表取締役：久保 淳

所在地：静岡県富士市青葉町 572

設立：1999年11月9日

資本金：10,000万円

事業内容：注文住宅の設計施工、家具開発、およびこれらに附帯または関連する一切の事業

<https://www.nattoku.jp/>

■株式会社 RR デジタルメディアについて



名称：株式会社 RR デジタルメディア

代表取締役：大久保 清彦

所在地：東京都千代田区神田小川町 2-1-2 シンコーミュージックプラザ東館7階

設立：2018年10月10日

資本金：3,100万円

事業内容：メディア事業を運営する子会社等の経営管理、およびこれらに附帯または関連する一切の事業

<https://rrdigital.co.jp/>

■「MADURO」について



妻、子供を一番愛するパパの上質な家族の時間にフォーカスを当てた、21世紀のSDGs的な週末ライフスタイルを世の中に提案。家族を愛する30～40代の男性の週末ライフスタイルを誌面「MADURO」、オンラインメディア「MADURO ONLINE」を通じて、オムニチャネル的な展開で立体的にコンテンツ化して発信する。

■「ソトコト」について



「社会や環境がよくなって、そしておもしろい」をテーマとしたソーシャル&エコ・マガジン。近年における地方創生のキーワード「関係人口」をテーマに、定住せずとも継続的に特定の地域に関わる方法を切り口に持続可能なライフスタイルを提案する。

【本件に関するお問い合わせ先】

納得住宅工房株式会社

広報担当：稲葉 ■TEL：0545-65-7109 ■E-mail: info@nattoku.jp

株式会社 RR デジタルメディア

広報担当：小澤 ■TEL：03-6427-8814

以上

静岡暮らしの魅力を発信する企画について語る久保淳社長(左)と大久保清彦さん
= 8月下旬、富士市内

男性誌で静岡暮らし提案



富士の住宅メーカー

若い世代に地方の魅力

富士市の注文住宅メーカー「納得住宅工房」と、男性向け月刊誌「MADURO(マデュロ)オンライン版」を運営する「RRデジタルメディア社」(東京)が、地方創生の取り組みを始める。「今、家族で地方の一軒家に住むのがラクシユアリー(せいたく)」をテーマに、静岡の豊かな暮らし方を発信する。

マデュロは「一番愛する人と上質な時間を過ごすために」をコンセプトに30〜40代の子育て中の父親にファッションや文芸、ライフスタイルを提案する。今回は、納得住宅工房がRR社に出資し、協業の形で16日から企画を展開する。オンライン版で毎週、県内で暮らすイク

メンのライフスタイルを紹介。首都圏より安価に、希望する住まいを手に入れ、充実した生活を送る姿を発信する。全国で約5万部を販売する雑誌でも、10月発売の12月号から掲載していく。

創刊に携わり、「ロハス」「スローライフ」などの言葉を発信した雑誌「ソトコト」も手掛ける。大久保さんは「働き方改革が進み、仕事以外の時間をいかに充実させて過ごすかが重視され、首都圏と地方とのデュアルライフ(二域生活)は現実的な選択肢になっている」と語る。さらに、新幹線で1時間程度の距離感にある「東京と静岡」の関係性に当てはまる都市が全国にあるとみる。納得住宅工房の久保淳社長は「首都圏では満足に注文住宅を建てることは難しいが、静岡県では思いを実現し、良い環境で質の高い暮らしができる。住まいを通じ静岡の豊かさを東京や全国に発信したい」と意気込む。今後は家族で楽しめる体験イベントを計画するほか、協力企業とともに、若い世代が地方に憧れを抱く価値観を伝えていく。

(富士支局・青島英治)